

放射能関係のお知らせ

2017年12月2回(B週)

お届け日:2017/12/11~12/15

発行日:2017/11/27



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/11/22(水)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果実	いちご	品目で検査済 たまつくり・とちのみ
		検査予定 はが野・うつのみや・海上・佐原・遠州
	キウイ	品目で検査済 小田原・やはた会
	みかん	品目で検査済 小田原・久望
	洋なし	洋ナシ類で検査済 天童・さくらんぼひがしね・錦の会
りんご	品目で検査済 八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・青木・サンファーム	
果菜	きゅうり	品目で検査済 八千代・村悟空・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済 谷田部・野菜くらぶ・沃土・佐原
	スナップエンドウ	果菜類で検査済 南伊豆
	トマト	品目で検査済 葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ・元気会
		果菜類で検査済 沃土・村悟空・佐原・八街
	ピーマン	果菜類で検査済 谷田部・八千代
ミニトマト	品目で検査済 あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷	
	果菜類で検査済 八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・八街	
葉菜	大葉	葉菜類で検査済 和郷
	キャベツ	品目で検査済 たまつくり・野菜くらぶ・村悟空・海上・佐原・和郷・南伊豆・遠州
		葉菜類で検査済 谷田部・八千代・埼玉産直・沃土・八街
		検査予定 三浦EM
	クレソン	品目で検査済 フォレストファーム
小松菜	品目で検査済 有機農法ギルド・野菜くらぶ・群馬モグラ・南埼玉・佐原・風土の会	
	葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・葉菜野果・やさと・沃土・草の会・八街・和郷	
サニーレタス	葉菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・八街・海上・風土の会	
	検査予定 和郷	
春菊	葉菜類で検査済 夢みなみ・たまつくり・あゆみの会・元気会・うつのみや・レインボー・村悟空・沃土・佐原・サンド旭・八街・和郷・風土の会	
	品目で検査済 谷田部・たまつくり・葉菜野果・やさと・沃土・草の会・八街・和郷	
チンゲン菜	品目で検査済 こまち・あゆみの会	
	葉菜類で検査済 葉菜野果・沃土・佐原・和郷・遠州	
にら	品目で検査済 元気会	
	葉菜類で検査済 葉菜野果・野菜くらぶ	
ねぎ	品目で検査済 谷田部・たまつくり・沃土・南埼玉・八街	
	葉菜類で検査済 常総・有機農法ギルド・やさと・八千代・野菜くらぶ・利根川・村悟空・佐原・風土の会	
白菜	葉菜類で検査済 谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街	
	検査予定 埼玉産直	
ブロッコリー	品目で検査済 谷田部・たまつくり・常総産直・八千代・野菜くらぶ・沃土・埼玉産直・南埼玉・村悟空・海上・佐原・サンド旭・八街	
	検査予定 和郷	

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	ベビーリーフ	品目で検査済 フェニクス・レインボー
		品目で検査済 草の会
	ほうれん草	葉菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・常総産直・たまつくり・八千代・やさと・利根川・野菜くらぶ・沃土・佐原・八街・和郷・風土の会
		検査予定 二本松
	ミックスカールスプラウト	品目で検査済 フェニクス
	みず菜	品目で検査済 葉菜野果
		葉菜類で検査済 谷田部・沃土・佐原
	ルッコラ	葉菜類で検査済 葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済 野菜くらぶ・佐原
		葉菜類で検査済 谷田部・常総産直・八千代・沃土・南埼玉・海上・サンド旭・八街・和郷
若芽ひじき	品目で検査済 寺島	
かぶ	品目で検査済 沃土・八街	
	根菜類で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・海上・佐原・風土の会	
	検査予定 和郷	
ごぼう	品目で検査済 谷田部・有機農法ギルド・やさと・風土の会	
	根菜類で検査済 常総・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷・清瀬	
里芋・海老芋	品目で検査済 八千代・八街	
	根菜類で検査済 常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・佐原・風土の会	
	検査予定 あゆみの会	
さつまいも	品目で検査済 常総・葉菜野果・谷田部・佐原・和郷	
	根菜類で検査済 たまつくり	
しょうが	根菜類で検査済 村悟空・和郷	
大根	品目で検査済 たまつくり・葉菜野果・あゆみの会・八千代・海上	
	根菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・沃土・村悟空・八街・佐原・風土の会・和郷	
	検査予定 二本松	
長芋	品目で検査済 常総・谷田部・葉菜野果	
人参	品目で検査済 常総・たまつくり・常総産直・村悟空・佐原・和郷・清瀬	
	根菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・やさと・あゆみの会・沃土・農法の会・海上・八街・風土の会・グットファーム	
にんにく	品目で検査済 八峰園・田子	
ほしいも	品目で検査済 常陸	
れんこん	品目で検査済 常総・有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・あゆみの会・佐原	

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップエンドウなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
生きくらげ	品目で検査済 きのこ総研
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済 谷田部
なめこ	品目で検査済 谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
ささかみのまいたけ	品目で検査済 ささかみ
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済 谷田部 *生しいたけからは放射能が検出されました。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/11/22	9.4
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
谷田部の若手生産者きのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

*白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 398	しょうが香る鶏白湯	2017/11/6	3.8
きなり 320	鍋セットのしいたけ		
コトコ 111511	担々マーボー豆腐セ	2017/11/22	9.4
きなり 112372	ットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
コトコ 111538	白身魚のきのこあん	2017/4/24	3.3
きなり —	かけセットのまいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
yumyum 122611	冷凍さつまいもスティック	2017/11/20	1.3
パルシステムの独自ガイドライン			10
120粒:185493	ブルーベリー&ルティン	2016/11/1	6.5
240粒:185507			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

●青果の検査について

*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。
*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

2017 年度上期 パルシステム検査進捗状況 1

2017 年度上期のパルシステムの自主検査について、検査進捗状況をお伝えいたします。

各商品群の検査件数

2017 年度上期(2017 年 4 月～9 月末)の検査数は以下の通りとなります。

検査項目	検査数	検出数
青果	308	
肉類	20	
米	25	
牛乳乳製品	22	
魚介類	161	
しいたけ	37	20
きのこ類	59	1
その他食品	1,060	
乳幼児用食品	109	
合計	1,856	21

①肉類は、原料肉として検査を行っており、製品化された商品はその他食品でも検査を行っています。たとえば、産直豚コース味噌漬や照焼チキンやウィンナーはその他食品で検査を行っています。

②しいたけは、原木しいたけの他に料理セットで使用しているしいたけの検査も含まれます。同様に、きのこ類にも、料理セットで使用しているしいたけ以外のきのこの検査も含まれます。

③乳幼児用食品は、0 歳から 6 歳くらいまでのお子さんに対応している食品として管理栄養士管理のもと赤ちゃんOK商品として登録された商品としており、検出下限値はセシウム 137、セシウム 134、ヨウ素それぞれ 1Bq/kg として行っています。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第 1058)」(2017/6/22～2017/11/2 で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体上位数件です。

シイタケ(原木・菌床):千葉県君津市ほか 1.3～27Bq/kg
 コナラ(きのこ):秋田県横手市 85Bq/kg
 イワナ:宮城県横川 5.1～28Bq/kg
 イノシシ肉:千葉県君津市 30Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上で検出された検体です。

イノシシ肉:福島県飯館村・相馬市ほか 530・140・110Bq/kg
 ニホンジカ肉:福島県猪苗代町・郡山市 240・210Bq/kg
 ツキノワグマ肉:福島県郡山市 110Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された上位数点です。

ムキタケ(きのこ):福島県柳津町・只見町ほか 4.1～53Bq/kg
 ナメコ:福島県会津美里町・只見町ほか 4.2～20Bq/kg
 原木シイタケ:福島県会津坂下町・喜多方市 14・27Bq/kg
 サツマイモ:福島県浪江町 50Bq/kg
 ユズ:福島県伊達市 3.3～36Bq/kg
 イワナ:福島県天栄村(阿武隈川水系) 8.4・22Bq/kg
 とちもち:福島県金山町 57Bq/kg
 ツキノワグマ肉:福島県郡山市 8.9～97Bq/kg
 イノシシ肉:福島県会津若松市 4.5～21.1Bq/kg

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところとがありますが、状況はきちんと把握できていません。

放射能を多く含んだ食品を、知らず知らずに口にしている可能性があります。検査をしておらず、流通している商品が今では多くなっていますので、検査をしているものを選ぶことをお勧めします。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

11 月の放射能検査状況

11 月の検査は、17 日までで、しいたけより、生しいたけ(原木栽培)から 3 件(5.0、5.1、9.7Bq/kg)、お料理セットのしいたけから 1 件(3.8Bq/kg)の放射能検出がありました。米それぞれの検出数値は基準値以内でした。

乳幼児用食品は、検出下限値を2016年4月から1Bq/kg に下げましたが、現在まですべて不検出です。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	11 月	11 月の検出内容		11 月
青果	31 (0)		卵	0 (0)
しいたけ	4 (4)	原木しいたけより 5.0、5.1、9.7Bq/kg しいたけ(料理 s)より 3.8Bq/kg	魚介類	15 (0)
その他のきのこ類	1 (0)		飲料水・飲料	3 (0)
米・米飯類	0 (0)		乳幼児用食品	16 (0)
牛乳・乳製品	0 (0)		その他加工食品	94 (0)
肉類	5 (0)		合計	169 (4)

2017年度の放射能検査の状況(2017年4月～2017年10月)

青果	今年度は青果・果物からの検出はありません。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3.1～15Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より 2 件(3.1、4.8 Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 8 月より 2017 年産米の検査をスタートし、27 産地 69 検体の検査が終了し、2 件検出、その他 67 件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに 1 検体の検査を行っています。2017 年より yumyum で掲載が開始され、検出下限値は 1Bq/kg で行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水漬(3.1～11Bq/kg)、まいたけ水漬(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。 <乾物> 2017 年 7 月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を 2 台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&Kids のOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を 1Bq/kg まで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016 年 4 月 1 日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	3

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以东の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014 年 10 月より現行基準	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位 Bq/kg)

*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。